



平成 18 年 12 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社A O K Iホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 青 木 拓 憲  
(コード番号 8214 東証・大証第一部)  
問合せ先 専務取締役 中 村 憲 侍  
(TEL 045-941-4888)

(訂正)平成 19 年 3 月期 中間決算短信(連結)及び個別中間財務諸表の概要の一部訂正について

平成 18 年 11 月 16 日に公表いたしました「平成 19 年 3 月期 中間決算短信(連結)」及び「平成 19 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要」の添付資料に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

## 記

1. 訂正箇所 16 ページ

### 4. 中間連結財務諸表等

(6) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<訂正前>

項目	前中間連結会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
2 持分法の適用に関する事項	(1) 非連結子会社は、中間連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。	同左	(1) 非連結子会社は、連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。 (2) 持分法を適用していない関連会社 株式会社ヒューマンサポート他1社 (持分法を適用していない理由) 持分法非適用会社は、それぞれ連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。

< 訂正後 >

項目	前中間連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
2 持分法の適用に関する事項	(1) 非連結子会社は、中間連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。	(1) 同左  (2) <u>持分法を適用していない関連会社</u> <u>株式会社ヒューマンサポート他1社</u> <u>(持分法を適用していない理由)</u> <u>持分法非適用会社は、それぞれ中間連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。</u> <u>なお、当中間連結会計期間末においては、それぞれ関連会社ではなくっております。</u>	(1) 非連結子会社は、連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。  (2) 持分法を適用していない関連会社 株式会社ヒューマンサポート他1社 (持分法を適用していない理由) 持分法非適用会社は、それぞれ連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。

2 . 訂正箇所 41 ページ

**6 . 中間財務諸表等**

(3) 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)

< 訂正前 >

	株主資本	純資産 合計
	株主 資本 合計	
自己株式の処分	0	0

< 訂正後 >

	株主資本	純資産 合計
	株主 資本 合計	
自己株式の処分	1	1

以 上